



2021年2月9日

各位

会社名：株式会社省電舎ホールディングス
 代表者名：代表取締役社長 橋口 忠夫
 (コード番号：1711 東証第二部)
 問い合わせ先：取締役管理本部長 大浦 隆文
 (Tel:03-6821-0004)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の当社取締役会において、2020年7月22日発表「2021年3月期業績予想の公表に関するお知らせ」にて公表した2021年3月期(2020年4月1日～2021年3月31日)の通期業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 通期連結業績予想数値の修正(2020年4月1日～2021年3月31日) (単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	1,510	△200	△220	△240	△57円11銭
今回修正予想(B)	820	△300	△320	△340	△63円94銭
増減額(B-A)	△690	△100	△100	△100	—
増減率(%)	△45.7%	—	—	—	—
(参考)前期実績 (2020年3月期)	2,273	△167	△171	△359	△85円58銭

2. 修正の理由

当社は、当初業績予想公表時点(2020年7月22日)において入手可能な情報に基づき、新型コロナウイルス感染症の影響を織り込んだ上で、顧客企業の設備投資動向を検討し、2021年3月期の通期連結業績予想数値を策定いたしました。

ところが、昨年11月以降、新型コロナウイルス感染症の感染再拡大が進み、終息の見通しが不透明な状況となったことなどにより、顧客企業による設備投資の抑制傾向が顕著になり、当社受注高への影響も顕在化しました。加えて、受注済み案件、工事進行中案件についても、顧客企業の資金支出抑制ニーズに伴う延期、顧客先への訪問が制約されたことによる現地調査、機器設置工事の遅れなどにより、売上計上の2022年3月期へのずれ込みも発生(本日時点で約550百万円)しております。

これらにより、連結売上高は、当初予想を690百万円下回り820百万円となる見込みとなりました。

損益面では、販売費及び一般管理費については、当初予想と乖離なく推移しているものの(当初予想：459百万円、2020年4月～2020年12月9ヶ月間の実績：331百万円)、売上高の下振れに伴う売上総利益の下振れにより、連結営業損失は、当初予想を100百万円下回り300百万円、連結経常損失は、当初予想を、100百万円下回り320百万円、親会社株主に帰属する当期純損失は、当初予想を100百万円下回り340百万円となる見込みとなりました。



※. 本資料に記載しております業績に関する予想数値は、いずれも本資料の発表時現在において入手可能な情報による判断及び仮定に基づくものであり、実際の業績は当該予想と異なる場合がありますので予めご理解いただきますようお願い申し上げます。

以 上